

年頭のご挨拶 I

坂本秀行(自動車技術会 会長)

関東支部長に就任して思うこと II

村上秀人(自動車技術会 関東支部長)

技術の窓

自動車技術における触媒の役割

濱田秀昭(産業技術総合研究所)

2

座談会

新時代のモビリティサービス

司会者 須田義大(自動車技術会 副会長/東京大学)

発言者 山本圭司(トヨタ自動車)

金 高恩(JapanTaxi)

荒木 勉(ヤマトグループ総合研究所)

4

特集

進むモビリティのサービス化



発行日(発行月1日)より特集記事の抄録をスマートフォンでご覧いただけます▶

●総括・展望

大都市圏向け統合モビリティサービス

「Metro-MaaS」の提案と可能性 12

藤垣洋平・高見淳史(東京大学)

日本におけるシェアリングエコノミーの現状

..... 26

佐別当 隆志(シェアリングエコノミー協会)

自動運転による新たなモビリティサービス

への挑戦 18

周 磊(デロイトトーマツ コンサルティング)

●移動サービス

総合カーシェアプラットフォーム

「dカーシェア」..... 30

小笠原 史(NTTドコモ)

長距離相乗りマッチングサービス「notteco」

と日本における今後の相乗りの活用 42

沼尾弘樹(notteco)

最適な移動を提供するNAVITIME

..... 36

窪田純一(ナビタイムジャパン)

日本版MaaS(Mobility as a Service)の

社会実装に向けて 46

日高洋祐(MaaS Tech Japan)

●物流サービス

新しい宅配のかたち

～「ロボネコヤマト」～ 53

荒木 勉(東京理科大学教授・ヤマトグループ総合研究所)

オンライン求貨求車サービス「ハコベル」

..... 64

狭間健志(ラクスル)

運送業に特化した車両動態管理システムの

構築 59

松岡弘晃(ドコマップジャパン)

●将来サービスへ向けて

オンデマンド型公共交通サービス

「SAVS (Smart Access Vehicle Service)」 .. 70

野田 五十樹(産業技術総合研究所)

高速道路におけるトラックの隊列走行の

実証実験の現状と今後の展望 88

経済産業省 製造産業局

自動運転の技術や社会実装とその課題

..... 76

小木津 武樹(群馬大学)

日本発の空飛ぶクルマ“SkyDrive”の開発

..... 94

福澤知浩(有志団体CARTIVATOR・SkyDrive)

佐藤望美(有志団体CARTIVATOR)

モビリティサービスを支える技術

..... 82

小泉清一(デンソー)

低速自動運転車両による

移動サービスシステム技術紹介 101

藤井北斗・渡辺 仁(ヤマハ発動機)

超の世界

機械学習手法によるシミュレーション製品設計での稀な不具合発見技術

木佐森 慶一(産業技術総合研究所)

108

なるほどのコーナー
スポットライト

モビリティエアロダイナミクス

竹澤宏典・名塩博史(東洋ゴム工業)

110

技術会議活動
レポート

自動車の制御とモデリングに向けた他学会交流と産学連携

—自動車制御とモデル部門委員会活動報告—

川邊武俊(九州大学大学院) 向井正和(工学院大学) 溝口佳寛(九州大学) 小森 賢(マツダ) 平野 豊(トヨタ自動車)

112

匠の技

勇往邁進 自ら道を切り開く 小林正朋氏

砂子直人(本田技術研究所)

116

技術会通信

会 員	117
会議予定	118
参加者募集	121
第60回自動車工学基礎講座(東京)	127
第3回理事会報告	128
2019年自動車技術会フェロー 募集要項	129
SETC2018 国際会議 報告	130

表紙のコメント

豊かな暮らしに向けて、モビリティを中心としたサービスの拡がりをイメージしました。

依田浩成(日野自動車)



次号特集

自動運転と社会受容

100年に一度の大変革。その一角を構成する自動運転技術と、併せて重要視されている社会の受容性について紹介します。

乞うご期待!!

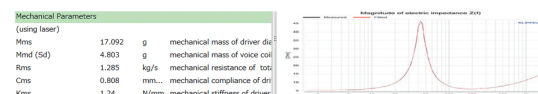
導入しているスピーカユニット、
本当にその性能ですか？ そう疑問に思ったら...

スピーカ測定サービス受付中

T/S パラメータ測定

従来の“付加質量法”での測定に加え、精度／再現性の高い“レーザ変位計法”による T/S パラメータの測定いたします。

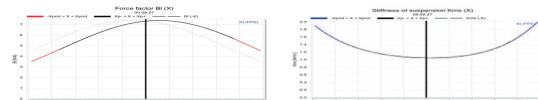
測定パラメータ例：BI, Kms, Mms, Qts, インピーダンス曲線 等



非線形パラメータ測定

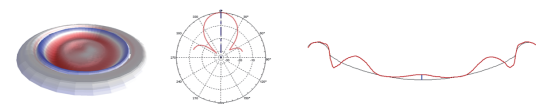
ボイスコイル変位の大きい非線形領域のスピーカの特性を測定いたします。大振幅時のひずみの原因特定や、振動中心位置のずれの把握に役立ちます。

測定パラメータ例：BI(x), Kms(x), fs(x), Qts(x), Rms(x), ボイスコイル温度 等



コーン紙振動測定・3次元アニメーション化

スピーカのコーン紙の表面振動をレーザ変位計によって測定し、コーン紙の形状に加え、周波数毎の振動をアニメーションを測定します。加速度から算出する音圧 (f 特) や任意断面の指向性の算出、分割振動時の逆位相による音の打消しやロッキングモードの可視化も可能です。楕円形／長方形スピーカにも対応します。



その他ご要求に応じて、上記以外の性能も測定いたします。

株式会社東陽テクニカ ☎03(3245)1242 FAX03(3246)0645